

## 平成 21 年度西宮市総合防災訓練に参加報告(速報版)

下記の通り実施された西宮市総合防災訓練に「日本防災士会兵庫県支部阪神ブロック」として多数の会員が参加し、訓練プログラムへの参加、加えて展示ブースを設置して防災士会、防災士の活動紹介、DVD 放映、各種防災パンフレットの配布、会員勧誘活動を行いましたので概要を報告します。

(実施日時等)

日 時：平成 21 年 10 月 23 日(金)13:30-15:30(展示ブースは 13:00 ~ 16:00 まで)

場 所：西宮市甲子園浜 3 丁目「阪神南広域防災拠点」

主 催：西宮市(担当部局：防災・安全局)

(訓練概要等)

大規模地震の発生を想定し、住民避難訓練・初期活動訓練(初期消火・救助訓練)から始まり、最後の一斉放水訓練まで、16 種類の訓練がプログラムに沿って連続的に流れ作業のごとく実施された。最後に、閉会式にて参加団体全員が会場中央に整列し、本部長訓練講評(西宮市長)にて訓練を終了した。

参加者は、自衛隊、海上保安庁、警察、消防及び行政機関、医療機関、関係団体、協力企業の 41 団体並びに南甲子園小学校児童と近隣住民等の一般参加者を含めて全体で約 2,500 名。

訓練出場車両は、はしご車・消防ポンプ 17 台、全体で約 50 台、船舶 4 隻、ヘリ 1 台。

(防災士の参加)

日本防災士会兵庫県支部からの参加者は次のとおり。

・日本防災士会兵庫県支部:前田支部長、小林事務局長、寺岡副支部長、泰治副支部長

・「阪神ブロック」:田中ブロック長、大石、安積、宇津江、山北、大河、江頭、石塚

宇津江、西濱、増田、美濃村、永原 計 17 名

・参加者のうち、山北幹事、大河幹事、永原会員は展示ブースの管理に選任し、その他の参加者は全員が防災士活動服を着用し、住民避難訓練・初期活動訓練(初期消火・救助訓練)に参加し、整然かつテキパキと行動した。

・閉会式では、「日本防災士会兵庫県支部」の旗を掲げて整列し、本部長の講評を受けた。

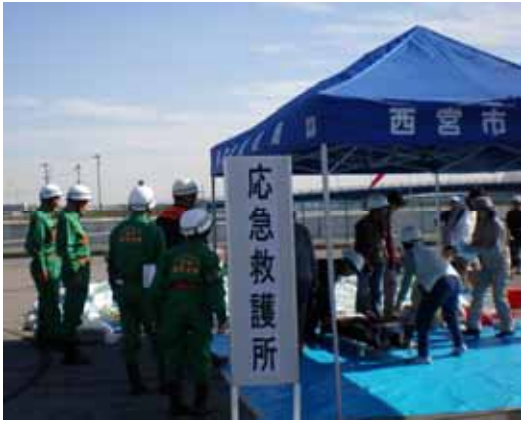
・初出場で団旗と緑の活動服姿で団体活動する姿は、主催者をはじめ他団体から大きな評価を受けた。今後とも防災士会の緑の活動服を露出 PR していきたい。

(展示ブースの設置)

行政機関及び関係企業 20 団体が展示ブースを設置し、それぞれにパネルボード・模型・体験室の設置、防災パンフレット・試供品の配布、ビデオ放映等により、PR 活動・防災グッズの販売を実施した。

「日本防災士会兵庫県支部阪神ブロック」ブースにおいては、パネルボードに掲示して防災士会及び防災士の PR 並びに会員の佐用町水害支援活動・救急救命活動の紹介・説明、パソコン・テレビ受像器を活用して災害・防災士関連 DVD の放映、防災関連パンフレットの配布と説明等により啓蒙活動並びに新規会員勧誘活動(新規入会者 1 名)を行った。この機会に製作した日本防災士会ロゴ入りの「日本防災士会兵庫県支部」団旗と A3 版 9 枚大の防災士パネルを「日本防災士会兵庫県支部阪神ブロック」の掲げられたブース前に展示し、会員が来訪者に丁寧な説明と応答を行った。当展示ブースへの一般来訪者は約 100 名(パンフレット「防災士」の配布数より推計)。

以上(文責、石塚)



負傷者の救出訓練・初期消火訓練(バケツリレーに参加)



展示コーナー内部の展示状況



展示ブースの前で



訓練を終えての記念撮影